



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月7日

上場会社名 能美防災株式会社
コード番号 6744 URL <https://www.nohmi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村 武士
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部担当 (氏名) 小野 泰弘
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3265-0214

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	78,877	11.3	3,475	65.3	3,832	55.9	2,650	20.6
2023年3月期第3四半期	70,846	8.9	2,102	68.1	2,458	64.8	2,198	54.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,463百万円 (27.8%) 2023年3月期第3四半期 2,710百万円 (47.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	43.92	
2023年3月期第3四半期	36.44	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	144,381	117,442	80.2
2023年3月期	151,602	116,635	75.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 115,802百万円 2023年3月期 114,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		20.00	40.00
2024年3月期		23.00			
2024年3月期(予想)				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,800	7.8	10,000	12.6	10,300	9.3	7,230	3.0	119.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	60,832,771 株	2023年3月期	60,832,771 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	493,715 株	2023年3月期	500,251 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	60,336,446 株	2023年3月期3Q	60,318,957 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症へ移行されたことに伴う経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境に改善の動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、物価上昇や為替変動、世界的な金融引締めによる景気への影響が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当防災業界におきましても、民間設備投資が回復傾向にあるなか、部品の供給制約は概ね解消されたものの、原材料価格の上昇の影響などに注視が必要な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは2028年度のありたい姿と、その実現に向けた施策を「中長期ビジョン2028～期待の先をカタチに～」として策定しており、各種の取り組みを2022年度から始め、より高い付加価値を創造できる企業への変革に挑戦しております。

この中長期ビジョンの2年目として積極的な営業活動に努めた結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は97,589百万円（前年同四半期比8.8%増）、売上高は78,877百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

利益につきましては、堅調な受注環境のなかで売上高が増加したことに加え、計画的に価格改定に取り組んだことなどから、営業利益は3,475百万円（前年同四半期比65.3%増）、経常利益は3,832百万円（前年同四半期比55.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,650百万円（前年同四半期比20.6%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は28,610百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益は3,601百万円（前年同四半期比36.9%増）、消火設備につきましては、売上高は26,203百万円（前年同四半期比15.4%増）、営業利益は2,330百万円（前年同四半期比1.5%減）、保守点検等につきましては、売上高は20,370百万円（前年同四半期比12.1%増）、営業利益は3,496百万円（前年同四半期比25.4%増）、その他につきましては、売上高は3,692百万円（前年同四半期比5.3%増）、営業利益は151百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、原材料及び貯蔵品1,415百万円の増加、投資有価証券1,367百万円の増加等があったものの、受取手形、売掛金及び契約資産7,976百万円、現金及び預金3,513百万円の減少等により、連結会計年度末に比べ7,220百万円減少し、144,381百万円となりました。

負債につきましては、電子記録債務5,231百万円の減少、賞与引当金1,725百万円の減少、未払法人税等1,119百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ8,027百万円減少し、26,939百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ806百万円増加し、117,442百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月10日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,805	45,291
受取手形、売掛金及び契約資産	46,395	38,418
商品及び製品	4,528	5,638
仕掛品	1,309	1,833
原材料及び貯蔵品	6,641	8,056
その他	1,415	1,190
貸倒引当金	△440	△568
流動資産合計	108,655	99,861
固定資産		
有形固定資産	23,709	23,874
無形固定資産	3,082	3,380
投資その他の資産		
投資有価証券	7,550	8,917
その他	8,667	8,410
貸倒引当金	△63	△63
投資その他の資産合計	16,154	17,264
固定資産合計	42,946	44,520
資産合計	151,602	144,381
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,305	3,729
電子記録債務	5,231	—
未払法人税等	1,273	153
賞与引当金	3,507	1,782
製品保証引当金	39	137
完成工事補償引当金	85	58
工事損失引当金	1,446	1,452
その他	9,784	10,001
流動負債合計	25,672	17,317
固定負債		
役員退職慰労引当金	147	158
製品保証引当金	114	111
工事履行保証損失引当金	182	182
退職給付に係る負債	7,683	7,695
資産除去債務	118	119
その他	1,047	1,355
固定負債合計	9,293	9,621
負債合計	34,966	26,939

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,937	12,942
利益剰余金	87,820	87,872
自己株式	△263	△259
株主資本合計	113,797	113,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	917	1,423
為替換算調整勘定	823	1,042
退職給付に係る調整累計額	△595	△520
その他の包括利益累計額合計	1,145	1,945
非支配株主持分	1,693	1,639
純資産合計	116,635	117,442
負債純資産合計	151,602	144,381

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	70,846	78,877
売上原価	49,670	55,260
売上総利益	21,175	23,617
販売費及び一般管理費	19,072	20,141
営業利益	2,102	3,475
営業外収益		
受取利息	13	7
受取配当金	81	89
持分法による投資利益	174	198
為替差益	—	13
保険返戻金	31	9
その他	102	101
営業外収益合計	402	421
営業外費用		
支払利息	8	13
為替差損	9	—
賃貸費用	17	17
その他	12	33
営業外費用合計	47	64
経常利益	2,458	3,832
特別利益		
固定資産売却益	774	—
投資有価証券売却益	38	—
特別利益合計	813	—
特別損失		
固定資産処分損	8	9
新型コロナウイルス感染症による損失	101	—
投資有価証券評価損	5	—
特別損失合計	114	9
税金等調整前四半期純利益	3,157	3,822
法人税等	1,005	1,265
四半期純利益	2,151	2,557
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△46	△92
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,198	2,650

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,151	2,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72	500
為替換算調整勘定	514	324
退職給付に係る調整額	115	74
持分法適用会社に対する持分相当額	1	5
その他の包括利益合計	558	905
四半期包括利益	2,710	3,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,580	3,450
非支配株主に係る四半期包括利益	129	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
一時点で移転される 財又はサービス	11,357	1,859	10,879	24,096	1,162	25,259	—	25,259
一定の期間にわたり 移転される 財又はサービス	15,112	20,837	7,294	43,244	2,342	45,586	—	45,586
顧客との契約から生じ る収益	26,469	22,696	18,174	67,340	3,505	70,846	—	70,846
外部顧客への売上高	26,469	22,696	18,174	67,340	3,505	70,846	—	70,846
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56	49	0	105	149	254	△254	—
計	26,525	22,746	18,174	67,446	3,654	71,100	△254	70,846
セグメント利益	2,630	2,367	2,788	7,785	146	7,932	△5,829	2,102

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△5,829百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
一時点で移転される 財又はサービス	12,993	1,940	11,022	25,956	1,053	27,010	—	27,010
一定の期間にわたり 移転される 財又はサービス	15,616	24,262	9,348	49,228	2,638	51,866	—	51,866
顧客との契約から生じ る収益	28,610	26,203	20,370	75,184	3,692	78,877	—	78,877
外部顧客への売上高	28,610	26,203	20,370	75,184	3,692	78,877	—	78,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	177	19	0	197	151	348	△348	—
計	28,788	26,222	20,371	75,381	3,844	79,226	△348	78,877
セグメント利益	3,601	2,330	3,496	9,428	151	9,579	△6,104	3,475

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△6,104百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。